

保育園の紹介



初神保育園

赤十字の理念「気づき・考え・行動」を基に

「元気」「素直」「良い子」笑顔あふれる初神っ子。



豊かな自然に恵まれた初神の大地の下で、空から降り注ぐ太陽の光を全身で浴び、子ども達は元気いっぱい、楽しさいっぱい、精いっぱい『子ども社会』を自分達で築きながら、生活を、遊んでいます。少人数だからこそ、異年齢で関わり合い、支え合い、共に生きる生命を育み合える環境を構成しています。

また、青少年赤十字に加盟し、「気づき・考え・行動」をモットーに、一人ひとりの子どもたちが自主的に、主体的に、積極的に活動し、その姿をお互いに認め合い、尊重し合える仲間づくり。そこから発展し、人を尊ぶ心、友だちに対する『おもいやりの心』を培って欲しいと願いを込めています。



豊かな自然に恵まれた初神の大地の下で、空から降り注ぐ太陽の光を全身で浴び、子ども達は元気いっぱい、楽しさいっぱい、精いっぱい『子ども社会』を自分達で築きながら、生活を、遊んでいます。

夏 ■キラキラと輝く太陽の下で…
水浴びで子ども達は真つ黒に日焼け。また、子ども達が毎日、毎日、水やりをして育てた夏野菜が実をつけます。採れたての野菜を口いっぱいほおばり「おいしい！」と笑顔がいっぱいです。



▲手のひらいっぱい優しくさす！

春 ■柔らかな香りに包まれて…
桜の木に囲まれた園舎は、淡いピンク色に染まり「ホーホケキョ」と鶯の声に日本の四季を感じさせる瞬間があります。子ども達は、よもぎ摘み、つくし採り、筍堀りなど小さな手足とつぶらな瞳を輝かせて春ならではの楽しい体験をします。

冬 ■寒さなんてへっちゃら…
マラソン、縄跳び、凧揚げ、鬼ごっこなど寒さに負けず、子ども達は戸外遊びに夢中の遊びを通して、自然と友だちのコミュニケーション能力や生きる力が育まれます。



▲コスモス祭り

秋 ■澄みきった青空を見上げて…
木の実が熟すように、子ども達も『充実期』を迎えます。栗拾い、コスモス祭りお芋ほり、運動会、バス遠足「動物園」など、規律を守りながら季節ならではの行事を体験します。

あとがき

風薫る5月、陽射しの中にも夏の気配が感じられます。

3月議会において、新年度予算が成立し、消費税増税で4月を過ぎ、またたく間に5月を迎えました。

財布の中の1円玉が何となく増えた気がします。

今年の夏もエルニーニョ現象の影響で猛暑と豪雨が予測されています。大きな自然災害が起こらないことを祈るばかりです。

爽やかな季節です。いつにも増して活動的に過ごしたいものです。

時光 良造

次の定例会は

6月11日(水曜日)
開会を予定しています

議会だより題字

世木田江山さん

表紙写真

桜の木の下で
(初神保育園)